金沢大学
KANAZAWA UNIVERSITY

求人に際してのご案内

令和6年度（2024年9月・2025年3月）
卒業・修了予定者採用のお願い

金沢大学から産業界・団体のみなさまへ

平素より金沢大学を格別にご支援くださり、厚くお礼申し上げます。

また、学生の就職活動及びキャリア形成へのご支援に一方ならぬご尽力・ご高配を賜り、併せて厚くお礼申し上げます。

本学は、文久２（1862）年に創設された加賀藩彦三種痘所に起源をもち、日本海側屈指の国立総合大学として、北陸地域のみならず日本全体を牽引する逸材を数多く輩出して参りました。現在も、全国の産業界・官公庁・団体等において多数の卒業・修了者が活躍しています。

少子高齢化とグローバル化の進展によって、社会で求められる人材はますます多様化しています。世界中が急激に変化する中、金沢大学は10年後のビジョンとして「文理医融合による非連続なイノベーションを創出し続ける世界的拠点の形成」を掲げています。このビジョンのもと、希望ある社会に向けて、人類の英知を融合した「総合知」により現代の課題解決を先導するとともに、未来の課題を探究し克服する知恵である「未来知」を創造し、国際社会中核的リーダーとなる「金沢大学ブランド」人材の育成に取り組んでいます。

令和３（2021）年４月、Society 5.0に対応した文理医融合教育の拠点として、「融合学域」を新設するとともに、イノベーションをリードする人材の養成を目的とした「先導学類」を設置しました。また、次代の医療分野の研究開発を担うため、医学分野と薬学分野にまたがる幅広い知識を修得した上で各々の専門性を極めた人材を養成すべく、医薬保健学域に「医薬科学類」を創設しました。これら２つの学類は、令和７（2025）年３月、最初の卒業者を社会へ輩出します。

産業界・団体のみなさまにおかれましては、どうぞ本学の人材育成方針にご理解をいただき、これまで以上に、学生の就職活動及びキャリア形成にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、貴社・貴団体のますますのご発展を祈念いたします。

Kanazawa University

Contents

01　金沢大学から産業界・団体のみなさまへ
02　本学の学域・大学院紹介
03　キャリア支援室からのお知らせ・お願い
05　本学の人材育成
06　［令和6年度］出身地別最終年次在籍者数
07　［令和4年度］卒業・修了者の進路
11　博士人材の育成・輩出に向けた金沢大学の取組み
13　留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト「Link KAGAYAKI」
14　外国人留学生出身国・進路

本学の学域・大学院紹介

～社会の要請に応じイノベーションを創成できる人材の育成～

令和６（2024）年４月時点の教育組織

〈学士〉

融合学域
- 先導学類
  （卒業者輩出初年度　令和６年度）
- 観光デザイン学類
  （卒業者輩出初年度　令和７年度）
- スマート創成科学類
  （卒業者輩出初年度　令和８年度）

人間社会学域
- 人文学類
- 法学類
- 経済学類
- 学校教育学類
- 地域創造学類
- 国際学類

理工学域
- 数物科学類
- 物質化学類
- 機械工学類
- フロンティア工学類
- 電子情報通信学類
- 地球社会基盤学類
- 生命理工学類

医薬保健学域
- 医学類（6年制）
- 薬学類（6年制）
- 医薬科学類
  （卒業者輩出初年度　令和６年度）
- 保健学類

〈大学院〉

人間社会環境研究科
- 博士前期課程
  - 人文学専攻
  - 経済学専攻
  - 地域創造学専攻
  - 国際学専攻
- 博士後期課程
  - 人間社会環境学専攻

自然科学研究科
- 博士前期・後期課程
  - 数物科学専攻
  - 物質化学専攻
  - 機械科学専攻
  - フロンティア工学専攻
  - 電子情報通信学専攻
  - 地球社会基盤学専攻
  - 生命理工学専攻

医薬保健学総合研究科
- 修士課程
  - 医科学専攻
- 博士課程（4年制）
  - 医学専攻
  - 薬学専攻
- 博士前期・後期課程
  - 創薬科学専攻
  - 保健学専攻

先進予防医学研究科
- 博士課程（4年制）
  - 先進予防医学共同専攻

新学術創成研究科
- 博士前期・後期課程
  - 融合科学共同専攻
  - ナノ生命科学専攻

法学研究科
- 修士課程
  - 法学・政治学専攻
- 専門職学位課程（3年制）
  - 法務専攻（法科大学院）

教職実践研究科
- 専門職学位課程（2年制）
  - 教職実践高度化専攻

金沢大学トップ ＞ 学域・学類・大学院

キャリア支援室からのお知らせ・お願い

求人・インターンシップ等情報提供のお願い

本学では、“キャリタスUC”（（株）キャリタスが運営する求人情報配信システム）を利用し、学生に求人情報・インターンシップ等情報を提供しています。情報を提供いただける場合は、本システムへのご登録をお願いします。また、インターンシップ参加促進のため、就業体験を組み込んだ５日以上のプログラムの実施についても積極的にご検討願います。

社会の変化に伴い、大学を取り巻く環境も年々変化しており、多様な背景を持つ学生が増加しています。例えば、障がいのある学生、外国人留学生、LGBTQ+（性的マイノリティ）等が挙げられます。本学では、障がいのある学生の修学支援、外国人留学生の日本就職支援およびダイバーシティを推進しています。各企業の皆様におかれましては、これらの学生に関しインターンシップの受入れ、採用および職場環境の向上にご配慮いただきますようお願いします。

キャリタスUC（学校向け求人情報配信システム）の登録

キャリタスUCのWebサイトからご登録ください。

https://uc.career-tasu.jp/corp/

※キャリタスUCについてのお問い合わせは、カスタマーサポートまでお願いします。

株式会社キャリタス　キャリタスUCカスタマーサポート
電話：0120-551-652
（フリーダイヤルがご利用になれない場合 03-6635-6488）
受付時間：平日9:00～17:30 E-mail：uc-corp@career-tasu.co.jp

紙媒体の求人票・インターンシップ等情報、企業パンフレット等の送付

“キャリタスUC”を利用されず、紙媒体のみでいただきました求人票・インターンシップ等情報は、原則として、キャリア支援室閲覧コーナーのみでの公開とし、Webサイト上では公開しません。学生にはキャリタスUCの利用を周知しておりますのでご活用方よろしくお願いします。
また、企業パンフレット等はご送付いただけましたらキャリア支援室資料コーナーに配架いたします。スペースに限りがございますので１企業につき５部程度の配架といたしますことをご承知おきください。

就職担当教員のご紹介

各学類等に就職担当教員を配置しています。特定の学類・専攻の学生の採用を希望される場合は、当該学類・専攻の就職担当教員へご相談ください。また、訪問を希望される場合は、事前に電話またはメール等で各教員へ直接、アポイントメントをお取り願います。就職担当教員については、Webサイトでご確認ください。

金沢大学キャリア支援室 ＞ 採用担当の方 ＞ 就職担当教員一覧

本学出身在職者情報提供のお願い

学生の就職活動のために、本学出身在職者名簿の提供をお願いします。ご提供いただいた名簿は、学生の訪問等就職活動の目的以外には利用いたしません。学生にはキャリア支援室職員に申し出た上で閲覧させ、コピー、撮影および持ち出しは禁止しています。また、デジタルデータ化はせず、最新の名簿を受け取り次第、古い名簿は破棄する等、個人情報保護に配慮しています。メールまたは郵送にてご提供ください。

ご提供いただきたい出身者情報

・ご氏名・入社年度、卒業・修了年度、出身学類・専攻、現在の部署・所属、ご連絡先等、書式は自由ですが本学Webサイトで様式を公開しています。

金沢大学キャリア支援室 ＞ 採用担当の方 ＞ 本学出身在職者情報提供のお願い

キャリア支援室主催イベント（合同企業説明会等案内）

※令和５（2023）年度の開催例

インターンシップ・仕事体験合同企業説明会

対象	全学年（主に学類３年次、大学院修士・博士前期課程１年次および博士後期課程）
時期 開催方法	5月下旬：1日間（オンライン開催） 6月上旬：2日間（対面開催）
企業数	約 180 社
募集時期	３月下旬～４月上旬

業界・企業研究会

対象	全学年（主に学類３年次、大学院修士・博士前期課程１年次および博士後期課程）
時期 開催方法	11月中旬：2日間（オンライン開催） 12月中旬：2日間（対面開催）
企業数	約250社
募集時期	９月上旬～９月下旬

キャリア支援室主催イベントへの出展募集は、本学Webサイトに公開します。

金沢大学キャリア支援室 ＞ 採用担当の方

推薦書の発行

推薦書は、指導教員もしくは所属学類／研究科（専攻／コース）の就職担当教員が作成します。本学では、学長名義もしくはキャリア支援室においての推薦書等は発行しません。

学年暦

Webサイトでご確認ください。

金沢大学トップ＞ 学年暦

お問い合わせ

金沢大学学務部キャリア支援室　平日 9：00～17：00

※休業日：土曜日、日曜日、祝日、夏季一斉休業期間（8月中旬）、年末年始（12月29日～1月3日）

〒920-1192 金沢市角間町（かなざわし かくままち）
TEL：076-264-5265　E-mail：syusidou@adm.kanazawa-u.ac.jp

本学の人材育成

金沢大学〈グローバル〉スタンダード（KUGS）　金沢大学独自の人材育成基準

KUGS
Kanazawa University "Global" Standard

本学では、自己の使命を国際社会で積極的に果たし、知識集約型社会の中核的なリーダーとなって、常に恐れることなく実社会における様々な困難に立ち向かっていける“ 金沢大学ブランド”人材の育成を教育上の大きな目標としており、この人材像を「金沢大学〈グローバル〉スタンダード」（KUGS）として定めています。令和3年度から新たに6つ目の能力“新しい社会を生きる”を加え、“STEAM教育”の拡充、分野横断的な学修を推進しています。学生がこの6つの能力を身に付けるため、共通教育、専門教育、大学院教育において、体系的なカリキュラムを開講しています。

●学士課程〈グローバル〉スタンダード

1　自己の立ち位置を知る

鋭い倫理感と科学的知見をもって、人類の歴史学的時間と地政学的空間の中に立つ自己の位置、自己の使命を主体的に把握する能力

2　自己を知り、自己を鍛える

自己を知り、その限界に挑戦し、知的冒険と心身の鍛錬を通して常に自己の人間力を磨き高めていく能力

3　考え・価値観を表現する

論理的構成力や言語表現力を駆使して概念やアイデアを明確に表現し、かつ自己の感性や価値観を的確に他者に伝える能力

4　世界とつながる

他者への深い共感に基づいて異文化と共生し、各人にとっての自国と郷土の文化への自覚と誇りをもって、世界と積極的につながっていく能力

5　未来の課題に取り組む

科学技術の動向、自然環境変動、持続可能性などの多角的視座から地球と人類、国際社会と日本の未来を総合的に予測し、未来の課題に取り組んでいく能力

6　新しい社会を生きる　※令和３年度設置

Society 5.0 において、幅広い分野や考え方を俯瞰して異分野をつなげる力と新たな物事にチャレンジするマインドを備え、多様な他者との協働により未来の社会的課題を解決に導くための能力

●大学院課程〈グローバル〉スタンダード

1　強固なグローバルマインドと明確な倫理的思考

今後、人類が直面するグローバルな課題に果敢に挑戦し、常に一個の人間として、確たる倫理的普遍性をもった見識と判断の下に責務を遂行する能力

2　創造性・交渉力・統率力・実践力

解決困難な課題にも、革新的なアイデアと粘り強い交渉力を発揮し、強い統率力と確かな実践力をもって局面を打開する能力

数理・データサイエンス・AI教育を全学に展開

「数理・データサイエンス」は、もはや特別な知識ではなく、「使いこなすこと」が当たり前の世界が到来しています。本学では、共通教育の導入科目に「データサイエンス基礎」を開講し全学域で必修化するとともに、「データサイエンス特別プログラム」を開設し全学に展開しています。

MDASH Literacy
数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度 リテラシーレベル

［文部科学省数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度リテラシーレベル及び応用基礎レベル認定］

英語外部試験TOEICの指定スコアを全学域・研究科で卒業・修了要件化

本学は平成26年度に採択された文部科学省「スーパーグローバル創成支援事業（SGU）」により、「徹底した国際化による、グローバル社会を牽引する人材育成と金沢大学ブランドの確立」をテーマに各種取組を進めてまいりました。この取組の一環として、在学中に英語検定試験2回の受験を義務付け、指定スコアの達成を必修科目の単位認定要件とすることで、学生の英語力向上を図っています。

融合学域の設置

本学は令和3（2021）年4月、「融合学域」を設置しました。

「融合学域」は、広範な分野にわたる教養と文理融合の知見を醸成し、課題発見・解決の知を展開することで、地域と世界に貢献することを理念とし、知識集約型社会で中核的リーダーシップを発揮できるイノベーション人材の養成を目的としています。

先導学類	観光デザイン学類	スマート創成科学類
令和３（2021）年４月 設置 （卒業者輩出初年度　令和６年度）	令和４（2022）年４月 設置 （卒業者輩出初年度　令和７年度）	令和５（2023）年４月 設置 （卒業者輩出初年度　令和８年度）
新たな「知」を社会に展開し 社会変革を先導する人材を養成	多核連携型の国際観光立国を見据えた 新たな観光価値をデザインする人材を養成	持続可能なスマートシティを見据えた 未来の科学を創成できる人材を養成

［令和６年度］出身地別最終年次在籍者数

北海道	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
	1	12	2	17	13	1		1	

東北	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
青森	2	4		2	3	1	1		
岩手		2	1	4	2				
宮城	1	10		4	1	1			
秋田	1	4		10	4	1			
山形	1	4		7	2	2			
福島	1	5		3	2		1		
計	6	29	1	30	14	5	2	0	0

関東	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
茨城		8	1	10	6	3	2		
栃木	4	8		9	4	1	1		
群馬		19		24	21		1	2	
埼玉	1	5		12	7	1	1		
千葉	1	6	1	6	4	1			
東京	1	8		15	6	4	1		
神奈川	1	2		11	9	1	3	1	
計	8	56	2	87	57	11	9	3	0

甲信越	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
山梨	5	49	1	34	23	9	7	1	
長野	2	5		7	3	1			
新潟	4	37	1	33	26	13	9		
計	11	91	2	74	52	23	16	1	0

東海	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
岐阜	3	39	5	33	19	5	7	1	1
静岡	3	27	1	20	14	10	3	2	
愛知	4	51	2	49	26	20	9		1
三重	2	15	1	10	10	4	1	1	
計	12	132	9	112	69	39	20	4	2

外国	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
		8	31	11	83		17	8	6

（注）学士課程は４年制のみ、大学院は修士・博士前期課程のみ掲載
岡山県、徳島県、宮崎県は在籍者がいないため未掲載

北陸	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
富山	2	86	6	66	52	23	11		
石川	13	196	10	153	109	72	26	1	
福井	2	58	2	39	26	18	12		
計	17	340	18	258	187	113	49	1	0

近畿	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
滋賀		8	1	14	11	6	2		
京都	2	6		10	8	3	5	1	
大阪	1	11	1	12	6		2	1	
兵庫	4	9	1	5	5	7	1	1	
奈良		2		4	2	3			
和歌山		4		10		3			
計	7	40	3	55	32	22	10	3	0

中国	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
鳥取		2		3			1		
島根		2		3					
広島		3	1	3	1				
山口		1		1	1		1		
計	0	8	1	10	2	0	2	0	0

四国	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
香川	1	3		2			1		
愛媛		6	1	1	1		1		
高知		1		2			1		
計	1	10	1	5	1	0	3	0	0

九州・沖縄	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
福岡	1	1		1		1			
佐賀		1				1			
長崎				1		2	1		
熊本							1		
大分		1							
鹿児島				1					
沖縄				1	1	1	2		
計	1	3	0	4	1	5	4	0	0

合計	融合学域	人間社会学域	人間社会環境研究科	理工学域	自然科学研究科	医薬保健学域	医薬保健学総合研究科	新学術創成研究科	法学研究科
2,417	64	729	70	663	511	219	132	21	8

［令和４年度］卒業・修了者の進路

学士課程

単位（人）

学域・学類	卒業者	進学者					就職者						臨床研修医	その他
		大学院		別科	その他	計	産業界	官公署	教員	医療機関	自営業起業等	計		
		本学	他大学											
人間社会学域	677	29	23	0	0	52	342	170	62	5	4	583	0	42
人文学類	135	11	6			17	78	24	5	2	1	110		8
法学類	177	7	9			16	72	77		2		151		10
経済学類	135	4	2			6	98	24				122		7
学校教育学類	88	4	3			7	10	7	57		1	75		6
地域創造学類	90	2				2	43	35		1	2	81		7
国際学類	52	1	3			4	41	3				44		4
理工学域	599	422	30	0	2	454	107	11	9	0	2	129	0	16
数物科学類	89	55	8		1	64	14	2	7			23		2
物質化学類	84	64	4			68	11	1	2		1	15		1
機械工学類	80	62	1			63	15				1	16		1
フロンティア工学類	101	79	7			86	13					13		2
電子情報通信学類	88	59	7			66	20	1				21		1
地球社会基盤学類	89	58			1	59	24	5				29		1
生命理工学類	58	44	3			47	4	1				5		6
機械工学類※	5	1				1	4					4		
電子情報学類※	3					0	1					1		2
環境デザイン学類※	2					0	1	1				2		
医薬保健学域	398	77	3	7	0	87	20	10	0	153	0	183	110	18
医学類（6年制）	123					0						0	110	13
薬学類（6年制）	35	1				1	15	4		15		34		
創薬科学類	36	32	1			33	2	1				3		
保健学類	204	44	2	7		53	3	5		138		146		5
合計	1,674	528	56	7	2	593	469	191	71	158	6	895	110	76
合計（4年制）	1,516	527	56	7	2	592	454	187	71	143	6	861	0	63

（注）※は従前の学類を表す

別科

単位（人）

別科	修了者	進学者					就職者						その他
		大学院		別科	その他	計	産業界	官公署	教員	医療機関	自営業起業等	計	
		本学	他大学										
養護教諭特別別科	33					0		2	23	5		30	3

大学院　修士・博士前期課程（2年制）

単位（人）

研究科・専攻	修了者	進学者					就職者						その他
		大学院		別科	その他	計	産業界	官公署	教員	医療機関	自営業起業等	計	
		本学	他大学										
人間社会環境研究科	53	10	2	0	0	12	17	5	5	0	0	27	14
人文学専攻	22	7	2			9	6		2			8	5
経済学専攻	7					0	4	1				5	2
地域創造学専攻	15	1				1	5	3	2			10	4
国際学専攻	9	2				2	2	1	1			4	3
自然科学研究科	428	22	2	0	0	24	356	6	16	1	0	379	25
数物科学専攻	62	8	1			9	27		14			41	12
物質化学専攻	63	3				3	57	1	1			59	1
機械科学専攻	110	1				1	102	1		1		104	5
電子情報科学専攻	74	2	1			3	70					70	1
環境デザイン学専攻	46					0	40	1				41	5
自然システム学専攻	73	8				8	60	3	1			64	1
医薬保健学総合研究科	108	18	6	0	0	24	31	1	2	39	2	75	9
医科学専攻	19	5	2			7	6			2	1	9	3
創薬科学専攻	37	9	4			13	18			2		20	4
保健学専攻	52	4				4	7	1	2	35	1	46	2
新学術創成研究科	23	12	0	0	0	12	10	0	0	1	0	11	0
融合科学共同専攻	14	5				5	9					9	
ナノ生命科学専攻	9	7				7	1			1		2	
法学研究科	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
法学・政治学専攻	3		1			1							2
合計	615	62	11	0	0	73	414	12	23	41	2	492	50

大学院　専門職学位課程（2年制または3年制）

単位（人）

研究科・専攻	修了者	進学者					就職者						臨床研修医	その他
		大学院		別科	その他	計	産業界	官公署	教員	医療機関	自営業起業等	計		
		本学	他大学											
法学研究科（法務専攻）	9					0	0	2	0			2		7
教職実践研究科	15					0	1	0	14			15		0
合計	24					0	1	2	14			17		7

令和４年度保健医療・福祉関連国家試験合格状況

単位（人）

	受験者			合格者			合格率		
	計	新卒者	既卒者	計	新卒者	既卒者	計	新卒者	既卒者
医師	135	122	13	119	110	9	88%	90%	69%
薬剤師	40	35	5	33	30	3	83%	86%	60%
保健師	50	50	0	50	50	0	100%	100%	–
助産師	6	6	0	6	6	0	100%	100%	–
看護師	77	76	1	77	76	1	100%	100%	100%
診療放射線技師	43	42	1	43	42	1	100%	100%	100%
臨床検査技師	40	39	1	40	39	1	100%	100%	100%
理学療法士	19	18	1	19	18	1	100%	100%	100%
作業療法士	16	16	0	16	16	0	100%	100%	–
社会福祉士	17	12	5	15	12	3	88%	100%	60%

学士課程　勤務地別就職者数

単位（人）

学域・学類	北海道・東北	関東	甲信越			北陸			東海	近畿	中国・四国	九州・沖縄	国外・未定	合計
			山梨	長野	新潟	富山	石川	福井						
人間社会学域	15	158	3	22	15	58	172	38	62	29	6	5		583
人文学類	7	26		5	5	10	26	10	14	4	1	2		110
法学類	4	43	1	7	6	12	42	8	19	6	1	2		151
経済学類	1	44		7	1	12	29	4	14	8	2			122
学校教育学類		8	1			9	47	7	1	2				75
地域創造学類	2	15	1	3	3	11	22	8	7	7	2			81
国際学類	1	22				4	6	1	7	2		1		44
理工学域	1	39	1	2	2	12	38	6	14	6	1	1	6	129
数物科学類		6		1		2	7	3	1	1	1	1		23
物質化学類	1	3				1	2	1	4	1			2	15
機械工学類		7				1	7	1						16
フロンティア工学類		6	1			2	2		1	1				13
電子情報通信学類		6				2	8		2	2			1	21
地球社会基盤学類		10			1	2	10		4	1			1	29
生命理工学類				1					2				2	5
機械工学類※		1			1	1	1							4
電子情報学類※						1								1
環境デザイン学類※							1	1						2
医薬保健学域	4	24		3	7	17	65	11	35	12	3	2		183
医学類（6年制）														0
薬学類（6年制）		6		1	4	2	8	2	7	2	2			34
創薬科学類		1				1	1							3
保健学類	4	17		2	3	14	56	9	28	10	1	2		146
合計	20	221	4	27	24	87	275	55	111	47	10	8	6	895
合計（4年制）	20	215	4	26	20	85	267	53	104	45	8	8	6	861

（注）※は従前の学類を表す
　　医学類（6年制）は就職者なし

令和4年度卒業者（就職者）の産業別就職先［学士］比率

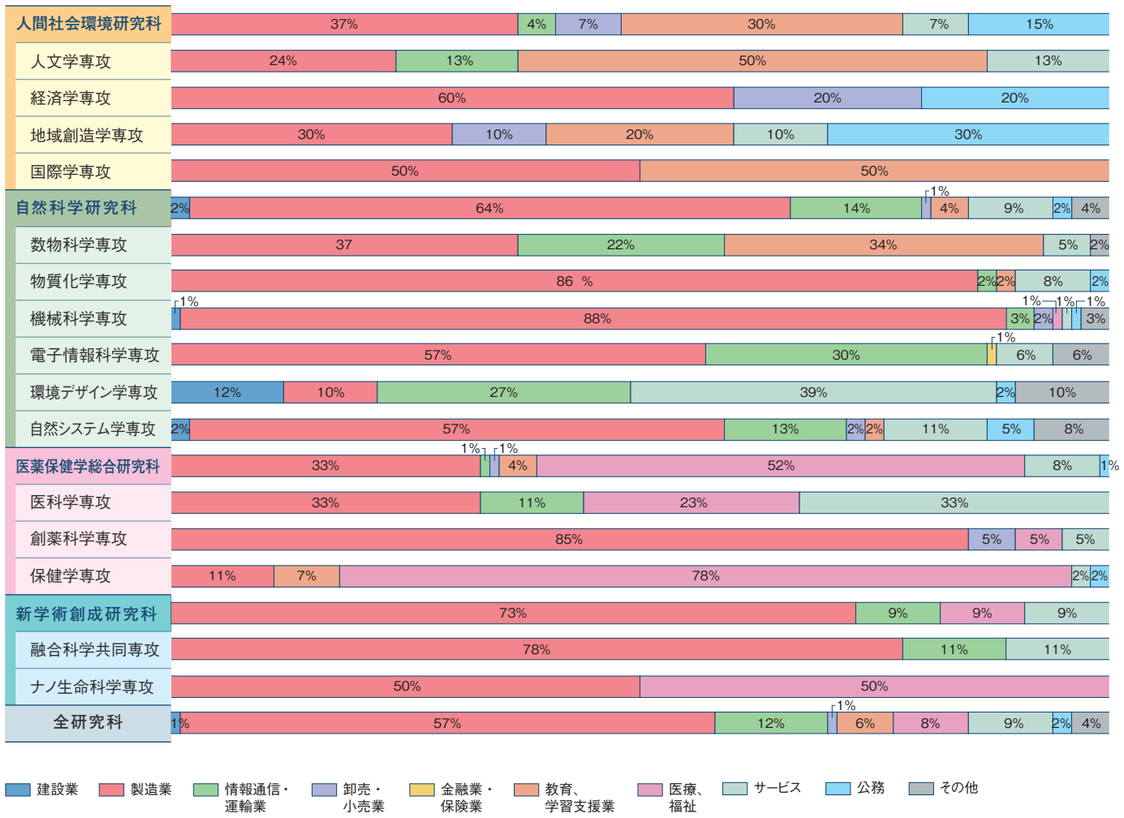
（注）従前の学類は理工学域、全学域にのみ計上
　　医学類（6年制）は就職者がいないため未掲載

大学院　修士・博士前期課程　勤務地別就職者数

単位（人）

研究科・専攻	北海道・東北	関東	甲信越			北陸			東海	近畿	中国・四国	九州・沖縄	国外・未定	合計
			山梨	長野	新潟	富山	石川	福井						
人間社会環境研究科	1	3				2	13		2	1		1	4	27
人文学専攻	1	1				2	2		1				1	8
経済学専攻		1					4							5
地域創造学専攻		1					5			1		1	2	10
国際学専攻							2		1				1	4
自然科学研究科	6	137	2	10		23	40	19	56	37	1	5	43	379
数物科学専攻		9		2		3	9	3	8	2			5	41
物質化学専攻	2	18		4		9	4	3	8	7		1	3	59
機械科学専攻		31	2	3		4	11	7	18	14		3	11	104
電子情報科学専攻	4	27		1		2	7	2	9	6		1	11	70
環境デザイン学専攻		21				4	2	1	7	2			4	41
自然システム学専攻		31				1	7	3	6	6	1		9	64
医薬保健学総合研究科		17	1	1	2	4	18	4	7	15	1	2	3	75
医科学専攻		3		1		1		1	1				2	9
創薬科学専攻		6			1			1	1	8	1	1	1	20
保健学専攻		8	1		1	3	18	2	5	7		1		46
新学術創成研究科		3				2	2	1	1	2				11
融合科学共同専攻		3				1	2	1	1	1				9
ナノ生命科学専攻						1				1				2
法学研究科														0
法学・政治学専攻														0
合計	7	160	3	11	2	31	73	24	66	55	2	8	50	492

令和4年度卒業者（就職者）の産業別就職先［大学院（修士・博士前期課程）］比率



（注）法学研究科は就職者がいないため未掲載

博士人材の育成・輩出に向けた金沢大学の取組み

本学では、大学院博士・博士後期課程を有する**5研究科**において、**年間約200名**の修了者（博士学位授与者）を輩出しています。

博士課程修了者は大学・研究機関等（アカデミア）だけでなく、産業界においても高い力を発揮できる人材です。金沢大学では、全学的な戦略の下、大学院教育の拡充及び高度化を進めています。研究を通じた豊富な研鑽経験と、俯瞰的な視野を有しバランス感覚を併せ持つ逞しくしなやかな博士人材の育成を目指します。各企業・団体の皆様におかれましては、**ぜひ博士人材の採用を積極的にご検討願います**。

大学院教育の高度化 ～新たな価値の創出を先導する人材へ～

本学は学士課程から大学院課程に至るまで、「金沢大学〈グローバル〉スタンダード（KUGS）」を基軸とした人材育成を実現するための教育カリキュラムを構築しています。大学院課程では、令和４年度に大学院GS基盤科目（修士・博士前期課程）及び同発展科目（博士・博士後期課程）を創設し、全研究科共通の科目を構築しています。ここでは、現代社会を生きる博士人材に必須の素養を必修科目として開講するほか、分野融合型の実践的な科目を取り入れ、我が国の社会課題の解決に資するイノベーションの源泉となる力を涵養しています。

Pick Up!　大学院GS発展科目「次世代イノベーション開拓」

- ✓ システムメーキングや新産業化など、米国GAFAMや中国BATHに対抗する日本型の破壊的イノベーション生成に向け必要なことを理論的に理解。
- ✓ 北陸新産業化８大分野が抱える課題を基にした３つのタスクについて、解決へと導く事業化をグループで議論・ブラッシュアップし企業に提案。

金沢大学博士研究人材支援・研究力強化戦略プロジェクト　HaKaSe+ 博士は　未来を　切り拓く。

本学は、真に優秀な博士学生への経済的支援やキャリア構築へのサポートを拡充し、大学院の機能強化を図っています。

HaKaSe+（ハカセプラス）は、博士の学位取得後に社会で活躍することを目指す気概ある博士学生に、キャリア形成につながる各種プログラムを提供することを通じ、未来を切り拓く博士人材を育成・輩出しています。

研究を通して磨き上げる専門性

・異分野課題探索会
・トランスファラブルスキルの向上
・博士人材に特化したキャリア形成支援

社会で生かし広く活躍する人材に

学際性　共創性　協調性　国際性　多彩なキャリア

Pick Up!　金沢大学博士学生と企業との交流会
※令和５年度の開催例

博士人材としての活躍を目指す学生と博士人材の採用に積極的な企業との交流の場を創出し、博士学生の未来の可能性を広げるため、本交流会を開催しました。ポスター発表では、参加学生が企業の担当者に自身の専門分野・研究内容について熱心に説明し、続く座談会では、様々な企業のブースを訪れ、それぞれの企業の特色や研究開発業務の内容、企業が期待する博士人材などについて積極的に質問し、その説明を熱心に聞いていました。

HaKaSe+ Webサイト　金沢大学トップ ＞ HaKaSe+　https://phd.w3.kanazawa-u.ac.jp/

産業界に就職した博士課程修了者の声

三菱ケミカル株式会社　**杉澤宏樹**さん 博士（理学）
自然科学研究科物質化学専攻博士後期課程2021年３月修了

産業界に就職しようと考えたのは、自分の研究で人の役に立つ仕事がしたいと考えたのがきっかけです。博士後期課程では、自分自身で取り組みたいテーマや課題を設定し自由な発想で研究に取り組むことを学びました。自分の興味関心に愚直に向き合ったことは、学生ならではの経験であったと思います。こうして身についた能動的な考え方は、現在の仕事にも生かされていると感じます。

金沢大学基金・研究等支援基金
『博士にYELL（エール）キャンペーン』寄附ご協力のお願い

詳細は金沢大学基金Webサイトをご確認ください。

科学技術の進展、産業界の最先端研究の振興、スタートアップやイノベーションの創出は、我が国そして世界の持続的な発展の礎であり、その駆動力となる博士人材が求められています。
経済的な不安をぬぐい「博士」の道に進む学生の選択を後押ししたい。博士人材を育て、支え、将来の飛躍を後押ししたい。なにより地域・社会の皆様と共に「人材育成」「研究力の向上」「社会との共創」に一丸となって取り組みたい。そう願い、本キャンペーンを創設いたしました。何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

博士・博士後期課程学生の求人情報（専門分野等ニーズのご相談に応じます）/インターンシップ情報の提供及びその他のご相談は以下までお願いします。

お問い合わせ　金沢大学学務部キャリア支援室（キャリア支援課大学院進路係）
TEL:076-264-6044　E-mail：daigakuin-c@adm.kanazawa-u.ac.jp

令和４年度修了者の進路（大学院　博士・博士後期課程）

単位（人）

研究科・専攻	修了者	就職者					臨床研修医	その他
		産業界	官公署	教員	医療機関	自営業起業等	計		
人間社会環境研究科	(1) 11	1	(1) 0	5	0	0	(1) 6	0	5
人間社会環境学専攻	(1) 11	1	(1)	5			(1) 6		5
自然科学研究科	(13) 55	(4) 31	(2) 3	(1) 14	0	0	(7) 48	0	(6) 7
数物科学専攻	8	5	1	1			7		1
物質化学専攻	7	5		2			7		
機械科学専攻	(5) 13	(1) 9	(2) 1	(1) 2			(4) 12		(1) 1
電子情報科学専攻	(4) 10	2		5			7		(4) 3
環境デザイン学専攻	(2) 11	(2) 5		4			(2) 9		2
自然システム学専攻	(2) 6	(1) 5	1				(1) 6		(1)
医薬保健学総合研究科	(4) 102	(1) 13	(0) 1	(1) 23	(2) 49	0	(4) 86	1	15
医学専攻	55	4		6	30		40	1	14
薬学専攻	3	3					3		
創薬科学専攻	(1) 9	(1) 6		2	1		(1) 9		
保健学専攻	(2) 24			(1) 14	(1) 10		(2) 24		
脳医科学専攻※	3		1		1		2		1
がん医科学専攻※	(1) 4			1	(1) 3		(1) 4		
循環医科学専攻※	3				3		3		
環境医科学専攻※	1				1		1		
先進予防医学研究科	(1) 9	2	1	0	(1) 5	1	(1) 9	0	0
先進予防医学共同専攻	(1) 9	2	1		(1) 5	1	(1) 9		
新学術創成研究科	(0) 3	2	0	1	0	0	3	0	0
融合科学共同専攻	1			1			1		
ナノ生命科学専攻	2	2					2		
医学系研究科	(1) 1	0	0	1	(1) 0	0	(1) 1	0	0
がん医科学専攻※	(1)				(1)		(1) 0		
環境医科学専攻※	1			1			1		
合計	(20) 181	(5) 49	(3) 5	(2) 44	(4) 54	1	(14) 153	1	(6) 27

（注）（　）は満期退学者数で外数
※は従前の専攻を表す

大学院　博士・博士後期課程　在籍者数

令和５（2023）年５月現在　単位（人）

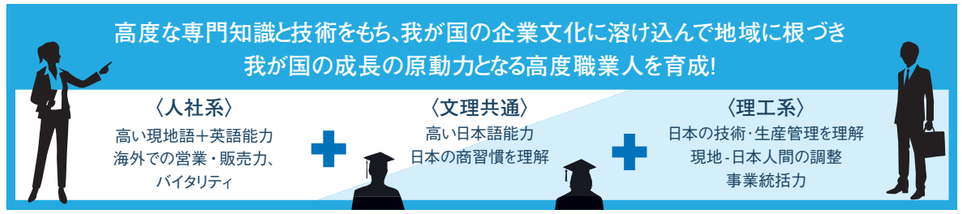
研究科・専攻	入学定員	在籍者数				
		１年次	２年次	３年次	４年次	計
人間社会環境研究科	12	17	13	46		76
人間社会環境学専攻	12	17	13	46		76
自然科学研究科	103	33	66	116		215
数物科学専攻	15	7	9	20		36
物質化学専攻	14	4	12	7		23
機械科学専攻	25	1	14	24		39
電子情報科学専攻	18	4	12	25		41
環境デザイン学専攻	10	5	6	18		29
自然システム学専攻	21	12	13	22		47
医薬保健学総合研究科	104	83	118	146	199	546
医学専攻	64	52	69	61	161	343
薬学専攻	4	3	7	1	6	17
創薬科学専攻	11	10	15	17		42
保健学専攻	25	18	27	67		112
脳医科学専攻※					5	5
がん医科学専攻※					12	12
循環医科学専攻※					11	11
環境医科学専攻※					4	4
先進予防医学研究科	12	5	12	9	45	71
先進予防医学共同専攻	12	5	12	9	45	71
新学術創成研究科	20	8	20	16		44
融合科学共同専攻	14	2	8	2		12
ナノ生命科学専攻	6	6	12	14		32
合計	251	146	229	333	244	952

（注）※は従前の専攻を表す

外国人留学生の日本企業への就職支援

留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト「Link KAGAYAKI」

「日本で働くこと」の知見・能力・覚悟を深めた「高度職業人材」を輩出します



本学では、大学院（博士・博士後期課程）を中心に38か国607名（令和6年3月1日現在、正規課程のみ）の外国人留学生が学んでいます。日本の文部科学省より奨学金を受ける優秀な学生も多く、日本語・英語・母語を駆使し、様々な国籍の学生と切磋琢磨しながら、充実した生活を送っています。

一方で、産業界等からは、優秀であっても、日本語でのコミュニケーション、日本や日本企業に関する文化への深い理解、自社での活躍の可能性についての懸念を示されることもありました。

そこで、平成29年10月より「高度職業人材」育成のため、各人の専攻にて高度な専門知識や技術を学ぶことに加え、「『かがやき・つなぐ』北陸・信州留学生就職促進プログラム」（文部科学省委託事業）を展開し、多くの外国人留学生を日本の産業界へ送り出してきました。このプログラムをさらに発展させ、より地域に根づく外国人留学生のキャリア形成を一層促進、将来企業の課題解決をサポートできる外国人留学生を育てます。

留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト「Link KAGAYAKI」の教育プログラム

アクティブ・ラーニングによる
「ビジネス日本語教育」

柔軟でタフな職業観を養成する
「キャリア教育」

企業と留学生の相互理解を深める
「インターンシップ教育」

地域の大学で学んだ多様な人材が、我が国及び地域社会で活躍することで、我が国及び地域社会の活性化と発展に貢献します。

是非、キャリア教育へのお力添えやご支援、インターンシップの受入れを通じて、外国人留学生と数多くの接点を持っていただき、就職の機会をご提供ください。

「コンソーシアム」が外国人留学生採用における企業の不安・疑問を解消します

本プロジェクトでは、外国人留学生採用にご興味・ご関心がある企業・機関にご入会いただくコンソーシアムを運営しています。外国人留学生との出会いの場の創出はもとより、採用・育成に関する情報提供やセミナー、ワークショップ等の開催を随時行っております。例えば、外国人採用に欠かせないビジネス日本語の理解、異文化理解・マネジメント等は、実際に外国人留学生と企業の外国人社員・日本人社員の方と共に学ぶワークショップを展開し、相互交流も図っています。

また、在留資格や諸手続きは行政書士とも連携し、相談に応じています。コンソーシアムへのお申込みは下記URLよりお願いします。

お問い合わせ

金沢大学学務部キャリア支援室（「Link KAGAYAKI」事務局）

Tel: 076 - 264 - 6045　Email: kagayaki-jimu@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学キャリア支援室 ＞ 採用担当の方　https://kagayaki.w3.kanazawa-u.ac.jp/

Link KAGAYAKI

外国人留学生出身国・進路

令和6年度（2024年9月・2025年3月）卒業・修了予定者の出身国

単位（人）

学域・研究科	バキスタン	インド	バングラデシュ	スリランカ	ミャンマー	タイ	マレーシア	インドネシア	韓国	モンゴル	ベトナム	中国	台湾	アフガニスタン	ケニア	コンゴ	アメリカ	メキシコ	コスタリカ	イギリス	ドイツ	チェコ	ロシア	ウズベキスタン	アゼルバイジャン	合計
人間社会学域（学士）							4		2			2														8
理工学域（学士）							1	1	2			6														10
人間社会環境研究科（博士前期）						2		1				23	2				2									30
人間社会環境研究科（博士後期）												3	1							1					1	6
自然科学研究科（博士前期）	1				1	14		13	1		4	43	2			1							2			82
自然科学研究科（博士後期）			5	1	2			11			1	13	1	1					1			1	2			39
医薬保健学総合研究科（修士・博士前期）								1			2	13			1											17
医薬保健学総合研究科（博士・博士後期）						1		3			1	14									1		4			24
先進予防医学研究科（博士）								1				3						1					1			6
新学術創成研究科（博士前期）				1							1	6														8
新学術創成研究科（博士後期）		2	1			1		2				4	1													11
法学研究科（修士）										1	1	1					1							2		6
合計	1	2	6	2	3	18	5	33	5	1	10	131	7	1	1	1	3	1	1	1	1	1	9	2	1	247

令和4年度卒業・修了者の進路（外国人留学生）

単位（人）

学域・研究科	卒業・修了者	進学者	就職者	左欄就職者の地区別内訳							帰国	その他
				石川	富山・福井	関東	東海	近畿	国内その他	国外		
人間社会学域（学士）	5	1	2		1			1			2	
理工学域（学士）	7	3	2			1			1		2	
人間社会環境研究科（博士前期）	27	5	12	4		2	1	1		4	10	
人間社会環境研究科（博士後期）	6		2	1						1	2	2
自然科学研究科（博士前期）	46	10	17		2	3		1	1	10	15	4
自然科学研究科（博士後期）	30		25	6	1	1	1	1		15	3	2
医薬保健学総合研究科（修士・博士前期）	15	8	3						1	2	4	
医薬保健学総合研究科（博士・博士後期）	25		11	4					1	6	4	10
新学術創成研究科（博士前期）	9	9										
法学研究科（修士）	3	1									1	1
合計	173	37	74	15	4	7	2	4	4	38	43	19

令和4年度卒業・修了者の出身国別勤務地（外国人留学生）

単位（人）

	北海道・東北	関東	甲信越			北陸			東海	近畿	中国・四国	九州・沖縄	国外（出身国）	国外（出身国以外）	合計
			山梨	長野	新潟	富山	石川	福井							
バングラデシュ							1						1	1	3
ミャンマー		1													1
タイ									1				7		8
インドネシア		1				1	3			1			13		19
フィリピン							1							1	2
韓国		1		1											2
モンゴル													1		1
ベトナム							1			1			1		3
中国	1	3				2	6		1	2	1		8	2	26
カンボジア							1								1
台湾						1							1		2
エジプト							1								1
ロシア							1						1		2
カーボベルデ		1													1
合計	1	7	0	1	0	4	15	0	2	4	1	0	34	4	72

Access

■金沢駅からキャンパスまでのアクセス
（北陸鉄道バス利用の場合）

角間キャンパス

バス停：金沢大学自然研前，金沢大学中央又は金沢大学 まで

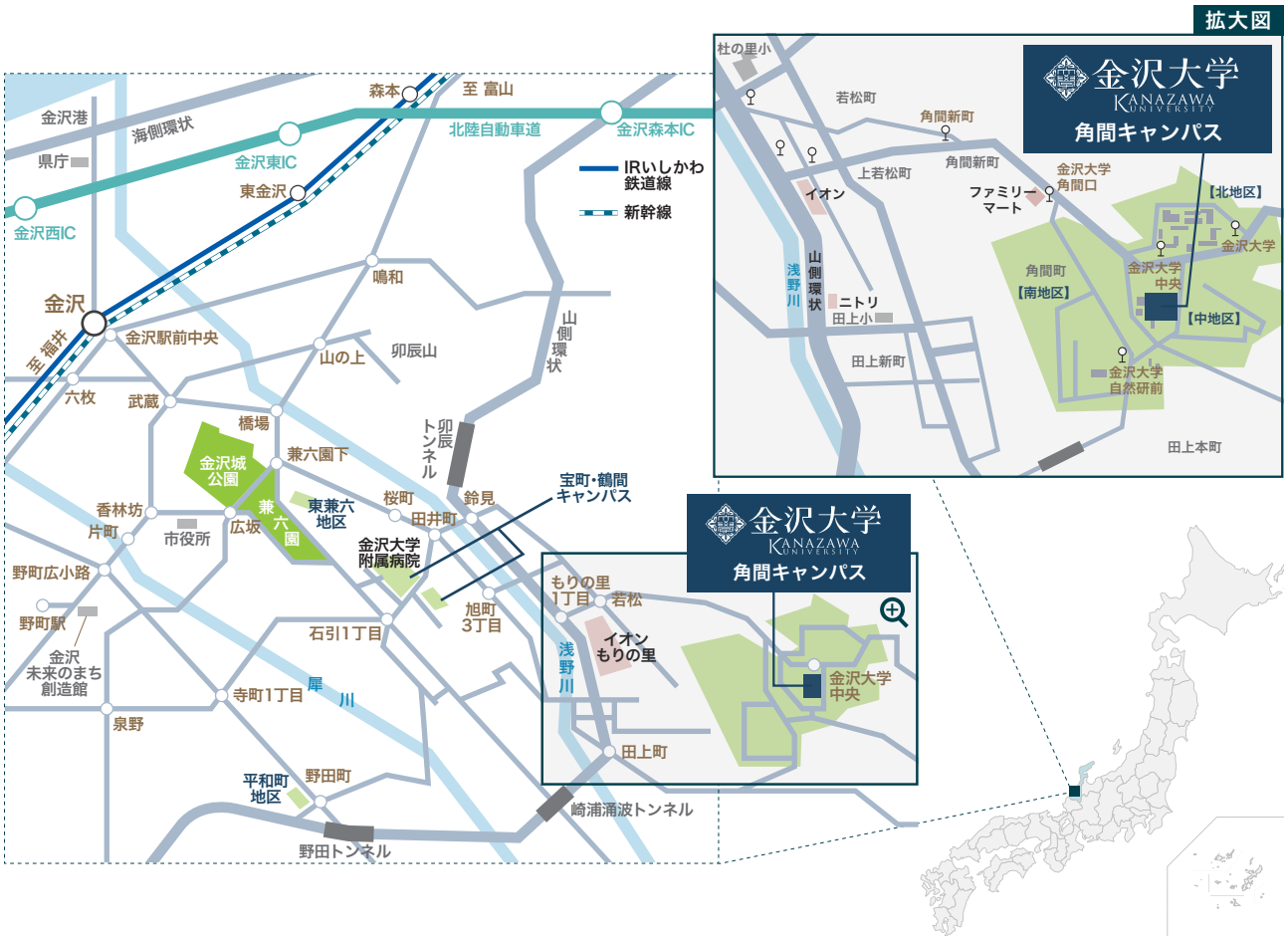
金沢駅兼六園口（東口）
93・94・97 金沢大学行き（兼六園下経由）
※キャリア支援室へお越しの際は〈バス停：金沢大学中央〉で下車

宝町・鶴間キャンパス

バス停：小立野 まで

金沢駅兼六園口（東口）
11 東部車庫・金沢学院大学・金沢大学附属病院・石川県立図書館行き
12 湯涌・北陸大学行き（小立野経由）　16 上辰巳行き
13 湯谷原・医王山　14 太陽が丘ニュータウン行き（金商高校経由）

金沢駅金沢港口（西口）
10・11 東部車庫・金沢学院大学行き



2024年3月発行

金沢大学学務部キャリア支援室

〒920-1192 金沢市角間町
TEL：076 - 264 - 5265
E-mail：syusidou@adm.kanazawa-u.ac.jp

Webサイト：金沢大学キャリア支援室 ＞ 採用担当の方

FSC www.fsc.org
ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C143207